

第29期卒業生謝恩会を終えて

第29期琉球大学医学部医学科卒業生 山形 航

短い梅雨も明け、初夏の清々しい風が心地よい季節になりましたが、皆様どうお過ごしでしょうか。私自身は、医学科第29期生として卒業し、4月より母校にて研修医として忙しくも充実した日々を送っております。さて今回は、去る3月21日に開催された第29期卒業生謝恩会（以下、謝恩会）の報告として筆をとらせて頂いた次第です。稚拙な文章ではありますが、お付き合いいただければ幸いです。

パシフィックホテルにて開催された謝恩会は、先生方18名にご参加いただき、卒業生93名を加えると計111名という大変賑やかな会となりました。会場のいたるところで笑い声が上がり、思いつ話に花を咲かせている様子でした。会の途中には、医学部長 松下正之先生や、附属病院長 國吉幸男先生、同窓会副会長 田名毅先生からの労いと激励のお言葉をいただき、卒業生一同、身を引き締めたことを覚えております。終盤には、在学中6年間年次長を勤めあげた新里より、卒業生を代表し感謝の言葉を申し上げさせていただきました。

最後に、先生方を含めた参加者全員で仰げば尊しを斉唱し、閉会となりました。よく考えますと謝恩会で先生方に仰げば尊しを歌っていただくのはおかしな感じがしますが、合唱を通じて先生方と我々卒業生の絆の強さを感じたのは、私だけでしょうか？

今後、6年間琉球大学で学んだことは覚えていられるかわかりませんが、先生方や同期の仲間との絆、つながりは永遠に続くと思っております。松下先生をはじめとした琉球大学医学部医学科教員の皆様、6年間本当にありがとうございました。これからもご指導、ご鞭撻のほどよろしく願い申し上げます、ご報告とさせていただきます。

最後になりますが、謝恩会を企画するにあたりご協力いただいた同窓会会長 蔵下要先生、本当にありがとうございました。加えて、案内状送付や受付など雑務をこなしてくれた琉球大学医学部ボードセイリング部の後輩のみんな本当にありがとうございました！

